

2019年3月18日

 東京ベイシティ交通株式会社

ドライバー異常時対応システム装備

新型高速バス車両を導入

2019年3月20日(水)より運行開始

東京ベイシティ交通株式会社(本社:千葉県浦安市、社長:多田和義)では、3月20日(水)より新型高速バス車両(5131号車)の運行を開始します。



導入した5131号車



お客様座席側スイッチ

このたび導入する車両5131号車は、当社では初となる「ドライバー異常時対応システム」を装備した最新式の高速バス車両です。「ドライバー異常時対応システム」とはドライバーに急病などの異常が発生した際、運転席のスイッチまたはお客様座席の先頭列にあるスイッチを、ドライバー自身またはお客様が操作することで、バスの速度が徐々に落ちて停止するものです。

また、お客様向けサービスとして、「充電用 USB コネクタ」を全席に設置したほか、高速バス全車に搭載しております、6ヶ国語に対応した無料 Wi-Fi サービス「Bay City Bus Free Wi-Fi」もご利用いただけます。さらに、快適性向上の為、バス車内に空気清浄器「プラズマクラスターイオン発生機」を設置しております。

東京ベイシティ交通では、お客様に安心・快適にご利用いただけるバスを目指し、これからもサービスの向上に努めて参ります。

新型高速バス車両5131号車に関する概要は次頁のとおりです。

新型高速バス車両5131号車について

1. 運行開始日 2019年3月20日(水)

2. 運行路線

- (1)羽田空港～新浦安地区線
- (2)羽田空港～「東京ディズニーリゾート®」線
- (3)成田空港～「東京ディズニーリゾート®」・新浦安地区線
- (4)秋葉原駅・東京駅～「東京ディズニーリゾート®」・新浦安地区線

3. 車両特徴

- (1)車種 いすゞ自動車株式会社製「ガーラ」
- (2)座席定員数 51名(正座席42名+補助席9名)
- (3)主な安全装置
 - ・ドライバー異常時対応システム
 - ・衝突被害軽減ブレーキシステム
 - ・車両安定制御システム
 - ・車線逸脱・車両ふらつき警報
- (4)主なお客様向けサービス
 - ・充電用USBコネクタ ※1・・・正座席1席につき1か所設置
 - ・無料 Wi-Fi サービス「Bay City Bus Free Wi-Fi」 ※2
 - ・プラズマクラスターイオン発生機(除菌機能付き)
 - ・トイレ ※3・・・車両後方に1か所設置

※1のサービスは、5131号車のほか、5130号車(2018年4月新造)でもご利用いただけます。

※2のサービスは、当社運行の高速バス全車でご利用いただけます。

※3のサービスは、5115号車を除く、高速バス全車でご利用いただけます。

4. お問い合わせ先 東京ベイシティ交通株式会社 047-352-2111

【ご参考】ドライバー異常時対応システム(EDSS) (出展:いすゞ自動車(株)より)

ドライバーに急病などの異常が発生した際、ドライバー自身や乗客が非常ブレーキスイッチを押すことにより減速・停止します(国土交通省策定「ドライバー異常時対応システム」技術指針に準拠)。作動時、車内では非常ブザーが鳴るとともにスイッチ内蔵ランプが点灯し、赤色フラッシャーが点滅。また周囲(車外)にはホーンを鳴らし、ストップランプとハザードランプを点滅させることにより、異常を知らせます。

以上